

令和 年 月 日 提出 みなかみ町長あて

給与の支払期間		令和 年 月分から 月分まで	指 定 番 号	
給与支払者の個人番号又は法人番号	の			
フリガナ				
給与支払者の氏名又は名称	事業種目		受給者	人
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称	報		告	人
フリガナ	〒		通	人
同上の所在地			告	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	所轄税務署名		員	人
連絡者の氏名、所属課、係及び電話番号	係			
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名(電話)		納	人
			入	

前職分・他社分の給与等を
合算して年末調整をしてい
ますか。

はい ・ いいえ

左欄にて「はい」を選択した場合には、個人別明細書摘要欄に「前職分・他社分の支払者
名、給与支払金額、社会保険料、源泉徴収税額」を必ず記載してください。
※記載が無い場合は前職分・他社分が含まれていないと判断します。

※上記の印字されている箇所に変更・修正がありましたら、朱書きで訂正してください。
※普通徴収とする場合は、下記の普通徴収切替理由書も記入してください。

普通徴収切替理由書

符号	普通徴収切替理由	人数
普 A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての（他市区町村分を含む）従業員数を差し引いた人数)	人
普 B	他の事業所で特別徴収（乙欄該当者）	人
普 C	給与が少なく税額が引けない（[例] 年間の給与支払額が9 3 万円以下)	人
普 D	給与の支払が不定期（給与の支払が毎月でない）	人
普 E	事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
普 F	退職者又は退職予定者（5 月末日まで）及び休職者 (休職者は、4 月 1 日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。)	人
合計（普A～普Fの合計人数）		人

○普通徴収とする場合は、個人別明細書の概要欄に該当する符号（普A、普Bなど）を記入してください。
○この普通徴収切替理由欄の記載が無い場合、原則として、特別徴収対象者となります。

みなかみ町提出用

給与支払報告書の提出について

平素より、町民税・県民税の特別徴収事務にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。
給与支払報告書（総括表）をお送りいたしますので、下記事項を必ずご確認のうえ、2 月 2 日までに給与支払報告書（個人別明細書）とこの総括表を一緒に提出してください。

記

- みなかみ町提出分は、この総括表をご使用ください。
①これ以外の総括表をご使用の場合でも、この総括表を同封のうえお送りください。
②印字された所在地・送付先・名称に変更・誤りがありましたら朱書きで訂正してお送りください。
③報告人員欄は、みなかみ町に報告する特別徴収・普通徴収（退職者と退職者以外をそれぞれ）別に記入し、合計人数も必ずご記入ください。
④普通徴収（個人納付）とする場合は、右側にある普通徴収切替理由欄へ符号毎に人数の記載が必要となります。記載が無い場合は原則として「普B」として扱います。
⑤みなかみ町に提出すべき給与支払報告書（個人別明細書）が無い場合は、この総括表は破棄してください。
⑥「給与支払者の個人番号または法人番号」の欄に印字が無い場合は給与支払者の個人番号または法人番号を記載してください。個人番号を記載する場合は、左側に1 文字あけてください。
- 給与支払報告書（個人別明細書）作成の際には、次の点に注意してください。
①受給者の1 月 1 日現在の住所・氏名のフリガナ、生年月日・個人番号を必ず記入してください。
②受給者は被扶養者の氏名（年少扶養給付を含む）・個人番号、居住開始年月日（住宅借入金等特別税額控除対象者）を記入してください。給与所得1, 000 万円超で同一生計配偶者がいる場合は、摘要欄に「対象者氏名（同配）」と記入してください。
③中途退職者についても退職年月日を記入のうえお送りください。
④特別徴収ができない場合は普通徴収切替理由欄への記載（上記 1. ④参照）とともに、給与支払報告書（個人別明細書）の概要欄に該当する符号（普A、普Bなど）を記入してください。普通徴収切替理由欄への記載や概要欄へ符号の記載が無い場合は特別徴収として扱います。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318番地

みなかみ町役場 税務会計課 住民税係

T E L 0 2 7 8 (6 2) 2 1 1 1 (内線473)

0 2 7 8 (2 5) 5 0 0 7 (ダイヤルイン)